

古代湖

琵琶湖から学ぶ 地球科学

～地層・水・生き物～

参加者
募集中!
(参加費無料)

定員15名
小学生(4年生以上)
対象

1日目 8月6日(木) 8:20～18:00

2日目 8月7日(金) 9:30～16:30

滋賀県立琵琶湖博物館
(大型バスをチャーターして日帰りで行きます)
★集合・解散場所は名古屋大学 豊田講堂前広場

名古屋大学研究所共同館Ⅱ
★集合・解散場所は研究所共同館Ⅱ 玄関

野外観察

琵琶湖博物館を訪れ、古代湖である琵琶湖とその周辺の地学・生物標本の見学や、琵琶湖水中のプランクトン観察を行う。琵琶湖の約400万年にわたる成り立ちと、人と琵琶湖との関わりについて学ぶ。

室内実習

宇宙地球環境研究所にて、琵琶湖周辺の岩石や火山灰を観察し、地学的理解を深める。また、琵琶湖水の水質調査を行い、近畿地方の生活・飲料水を支える水資源としての役割について考える。

講義

琵琶湖の形成史や地層、そこに生息する生き物についての講義を受けることで、野外学習や室内実習で得た知識を整理してまとめ、発表する。



滋賀県立琵琶湖博物館
展示室

本体験学習では、滋賀県立琵琶湖博物館での野外観察、室内実習、講義を通して、琵琶湖とその周辺環境を総合的に学びます。1日目の博物館展示見学と生物観察、2日目の琵琶湖に関係のある地学試料の偏光顕微鏡観察と湖水の水質調査の体験、さらに名古屋大学の教員、琵琶湖博物館の学芸員からの講義を通して、琵琶湖の成り立ちや生態系への理解を深めます。地球科学を体系的に学ぶ「生きた理科」の提供により、体験で得た知識を統合して自ら考える力を育成します。

申込方法

普通はがきに①～③をご記入の上、以下の応募問合先住所までお申し込みください。

- ①参加者の氏名(ふりがな)と学年
- ②郵便番号・住所・電話番号・Eメールアドレス
- ③応募のきっかけ

申込締切: 2026年6月30日(火) 必着

※結果は申込締切後1週間以内にメールにて通知いたします。なお、応募多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

応募問合先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町
名古屋大学宇宙地球環境研究所年代測定研究部 夏休み体験学習事務局
TEL: 052-789-2579 Mail: dokidoki@nendai.nagoya-u.ac.jp

